

道路から見た町の移り変わり

4ページの写真は右側が昭和40年代に撮影されたもので、左側が現在の写真です。

①国道254号八日市付近

昭和45年(1970)に撮影された右側の写真は、この年から国道254号の工事が始まる前の写真です。現在の写真と比べると、右へカーブする道が今も残されていることがわかります。

②丹荘駅踏切

昭和47年(1972)に撮影された右側の写真には神川村国保診療所、その奥には神川村役場があり、道路の向かい側には丹荘小学校が写っています。現在では診療所と村役場があった場所は総合福祉センターの駐車場になり、小学校は木造平屋建ての校舎から3階建ての校舎に変わっています。

③・④の写真は昭和42年(1967)に開催された「埼玉国体」の際に撮影されたもので、丹荘小学校をスタートし、渡瀬の渡戸橋付近で当時の神泉村に国体旗が引き継がれました。

③植竹地内

植竹地内を通る県道新宿上里線を南側から撮影したもので、写真奥には現在の神川町役場入口の交差点があります。国体旗リレー時は道の両側に神川村梨集出荷場があるのみで、周囲は畑でした。現在では畑が少なくなり、住宅や店舗が多く見られます。

④渡戸橋付近

群馬県鬼石地区から渡瀬地区を撮影したものです。当時、神泉村に向かうには一度群馬県に入らないと行くことができませんでした。現在の道のオアシス神泉に向かう県道矢納鬼石線は、この国体旗リレーから19年後の昭和61年(1986)に開通しました。

昔の写真探しています



今月号で取り上げた写真はどれも昭和40年代のもので、それより以前や昭和50年代以降の写真が少ない状況です。

生涯学習課文化財担当では、神川町内で撮影された写真(明治~平成)を集めています。町内の風景や人々の暮らし(農業や養蚕)など様々な写真を探しています。年末年始の大掃除に古い写真を探してみませんか。

お持ちの方は文化財担当までご一報ください。※電話での問い合わせは平日にお願いいたします。



神泉地区編は令和6年3月号で特集します。お楽しみに!



問合せ 生涯学習課文化財担当
☎ 0274-52-2586
FAX 0274-52-2586
月曜~金曜日(土日祝日を除く)

①国道254号(2023)



53年後



①国道254号(1970)



②丹荘踏切(2023)



51年後



②丹荘踏切(1972)



③神川町役場入口交差点(2023)



56年後



③神川町役場入口交差点(1967)



④渡戸橋(2023)



56年後



④渡戸橋(1967)

